



カバ

Autumn
2021

H I G A S H I Y A M A

ひがしやま 58

名古屋市東山動植物園情報誌

チンパンジーの赤ちゃん、 名前は「よつば」です

令和3年4月28日に生まれたチンパンジーの赤ちゃんの名前が、みなさんからの投票により「よつば」に決まりました。個性的な群れのなかまたちに囲まれて、どんなチンパンジーになっていくのかこれからとても楽しみです。名前イメージのとおり、幸福に満たされた赤ちゃんに育ってくれることを期待しています。これからの「よつば」の成長にご期待ください。

(飼育第二係 江口 雄作)



Contents

- | | |
|--|---|
| 00 動物園トピックス
「チンパンジーの赤ちゃん、名前は「よつば」です」 | 07 東山動物園のレッドリスト動物Vol.19
「オオアリクイ」 |
| 01 動物園長のエッセイ
「新種メダカ発見と古賀賞」 | 08 植物園長のエッセイ
「郷土の偉人 伊藤圭介」 |
| 02 飼育レポート
「インドサイの足のケアのための
トレーニングと飼育環境の改善」 | 09 植物管理人だより
「ティランジアTillandsia(エア・プランツAirPlants)その2」
「モミジの魅力」 |
| 04 飼育だより | 10 植物園
「秋の花だより～秋のおすすめ植物～」 |
| 06 動物病院日誌 Vol.57
「帝王切開」 | 11 植物園トピックス
「(公社)日本植物園協会第56回大会 公開講演会」 |

表紙／カバ

カバの福子(メス、1998年5月15日生まれ)を普段お客さんからは見ることができない方向から撮影しました。カバがこの冊子のカバー(表紙)になるのは初めてのことです。

(撮影・文／ 江口 雄作)

東山動物園サポーター募集中!!

動物園サポーター制度は、動物たちが豊かで充実した生活を送ることができるように、飼育環境改善や動物福祉などを資金面からご支援いただくものです。

サポーターの区分と金額	個人	大人 3,000円以上 中学生以下 1,000円以上	サポーターの方に動物や東山動物園をもっと知っていただくために…	① 動植物園情報誌「ひがしやま」をお送りします。(4回) ② サポーターの方を対象にサポーター限定イベントを開催します。
	法人・団体	10,000円以上		

個人10,000円以上、法人・団体50,000円以上で支援いただいたサポーターは、氏名、法人・団体名を園内に掲示することができます。

申込方法

- | | |
|----------------------------|--|
| ① 動物園内で手続きをしていただく場合 | 動物会館図書室で申込書を記入の上、寄付金をお支払いください。 |
| ② 郵便振込で手続きをしていただく場合 | 振込用紙をお送りしますので、動物園サポーター事務局までご連絡ください。
サポーター事務局／公益財団法人東山公園協会 動物会館 TEL052-782-2111(内線340) |

新種メダカ発見と古賀賞

この度、当園の世界のメダカ館は、新種メダカ科魚類の発見と累代飼育の実績が評価されて、公益社団法人日本動物園水族館協会 (JAZA) から、国内の動物園・水族館に与えられる最高の荣誉である『古賀賞』を受賞しました。この賞は、動物の繁殖に功績のあった動物園・水族館の業績を称えることにより、展示動物の増殖と種の保存に貢献することが目的です。JAZAの育ての親である東京都恩賜上野動物園初代園長古賀忠道博士の業績を記念して、1987年 (昭和62年) に制定されました。古賀氏はWWFジャパン初代会長や私が動物に強く興味をもつきっかけにもなったテレビ番組『野生の王国』 (毎日放送) の監修とナレーターを務められました。

世界のメダカ館は、正門近くにあった旧水族館に代わり、1993年 (平成5年) に開館しました。ニホンメダカを中心としたメダカの仲間と希少な日本産淡水魚を展示する国内はもとより世界的にもユニークな水族館です。今回の受賞は特に2008年 (平成20年) に大学機関との共同調査で出向いたインドネシアのスラウェシ島で発見したメダカについて、2014年 (平成26年) に新種と認められ、現地調査データに基づいて飼育下繁殖を成功させ、バックヤードにおいても継続的な飼育が可能となった業績が認められ、生物多様性の保全にも大きく貢献するとして高く評価されました。

同島には多くの固有種が生息しており“メダカの湧き出ずる島”とも称されますが、生息域の破壊や外来種の侵入などによりメダカの生息数が年々減少しています。もし共同チームが発見しなかったら、誰にも知られないまま絶滅してしまっていたかもしれません。今回の表彰には、動物園・水族館の重要な役割である種の保存を果たし、世界のメダカ館において新たな種を来館者の皆さんにご紹介できたことはもちろんのこと、飼育員の努力によって希少な命をつないでいくことができたことを誇りに思います。ぜひ当園自慢のメダカコレクションを世界のメダカ館・スラウェシ島コーナーでご覧ください。

(動物園長 黒邊 雅実)





インドサイの足のケアのための トレーニングと飼育環境の改善

1 はじめに

正門から入って一番最初に出会うのはインドサイです。ニルギリ(メス1990年生まれ)、セラ(オス2003年生まれ)、ブンタ(オス2009年生まれ)の3頭が暮らしています。プールで水浴びしながら寝ているインドサイの姿を見て、平和な時間を感じる方も多いかと思いますが、インドサイには後ろ足が慢性的に変形しやすいという報告があります。3頭も例外ではなく、ニルギリ、セラは10年以上前から、ブンタも数年前から後ろ足の変形を確認しています。ニルギリとセラは定期的に患部からの出血があるのですが、体重2トンを超すインドサイの足を治療することは難しく、消毒、洗浄くらいしか対処することができません。大型動物の足の異常はたとえ軽度であっても、起立困難になって致命傷になる可能性があります。今回の飼育レポートは、その足の異常の改善を目的として数年来実施しているトレーニングと飼育環境の整備、その成果についての報告です。



ニルギリとセラ

2 さてどうしたものか?

インドサイの後ろ足の変形は長い期間をかけて少しずつ進み、放っておくと悪くなることはあっても改善することはありません。麻酔をかけて処置するにしても麻酔そのもののリスク、変形した足の外科的治療の予後のリスクなどの危険がともないます。

動物にはブラシなどで体をこすってあげると、寝転んでそれはそれは気持ちよさそうに寝入ってしまう種がいます。マレーバクがそうなのですが、インドサイも同じです。ブラッシングして気持ちよく寝かしたところを馬の削蹄のように管理していけば、リスクが最小限に抑えられそうです。ですが大型動物の足の管理は神経質すぎるくらいで対処しなければなりません。獣医師と相談した結果、今のところインドサイたちは足からの出血、軽度の跛行はあるものの通常の生活に支障は出ていませんので、変形に至った期間と同程度の期間をかけてゆっくりと少しずつ改善していくことを目標にしました。

3 ブラッシングトレーニングと足のケア

以前は朝にインドサイたちが屋外展示場に出たら、エサの追加をして夕方まで外で過ごしてもらう管理だったのですが、毎日13:00過ぎに室内に帰るようにしました。戻ったインドサイたちに気持ちいいブラッシングのトレーニング!そのごほうびに大好きなペレットとリンゴ!食べ終わったらもう一回外に行ってらっしゃい!こんなリズムに変化させました。好奇心旺盛なインドサイたちですので、3頭ともすぐに呼べば帰ってきてくれるようになりました。しかし、最初のころは20分くらいブラッシングしても全く寝る気配がなく、ほんとに寝るのか?と半信半疑でした。毎日コツコツと続けたところ、生活リズムの変化や私たちへの警戒心が徐々にほぐれたインドサイたちは、私たちのやる気次第でいつでも寝てくれるようになりました。

インドサイが気持ちよく寝ているあいだに、伸びすぎた爪を切ったり、変形した足の裏(パッド)をハサミで切ったり、硬化した部分をやすりで削ったりして、正常な形の足に戻るよう促しました。その結果、一番軽度であったブンタの足は改善して正常な状態に戻りました。しかし重度であるニルギリとセラはかなり改善傾向にあるもののまだまだ時間がかかりそうです。



ブラッシングトレーニング



ブンタ取組前



ブンタ取組後

4 なぜそうなってしまったのかを考える

これらのトレーニングは変形した足への直接的な改善です。しかし重要なのは悪くなってから対処するのではなく、悪くなる要因^{はいじよ}を排除して予防することです。なぜ足が変形してしまったのかを考え、インドサイを飼育するうえで不適切であった環境^{かんきよう}を改善することによって、足の改善にも影響し、今後も動物園で暮らしていくインドサイたちのための適切な飼育環境の提供につながります。トレーニングと同時進行で不適切な環境を探り、改善することにしました。

○硬い地面を改善

森林から湿地帯^{しちたい}などやわらかい地面で暮らすインドサイにとって、コンクリートなどの硬い地面が足の変形に影響を与えています。動物園では夜間を過ごす室内はコンクリート、運動場も砂が踏み固められていてカチカチです。足への負担を軽減するためにコンクリートの室内には干し草を20cm位の厚さで全面に敷きつめました。カチカチになっていた運動場は、砂の種類を固まりにくい川砂に入れ替え^かました。その上に落ち葉、草、ウッドチップを敷きました。これで3頭とも硬い地面を歩かなければならない環境はほぼなくなりました。



落ち葉敷

○体重の管理

体重計がないので見た目ではありますが、3頭とも太り気味でした。重すぎる体重はいいことはありません。当然ながら足への影響も大きいです。また運動量にも影響するので、悪循環^{あくじゆんかん}になってしまいます。まず栄養価の高すぎる干し草を低い種類のものに変更しました。喜んで食べるリンゴなど高エネルギーのおやつを半分量にして、トレーニングのときにしかあげないようにしました。その結果、最近お腹が引っ込んで足が長く見えるようになったと思います。



お腹スッキリ

○運動量を増加させる

野生での報告では、インドサイは日中の50%~60%を採食のために活動しているそうです。動物園では皆さん知ってのとおり、ほとんどプールで寝ています。寝てばかりだと爪や足のパッドなどが適度に削れません。やわらかくなった地面での運動は、インドサイの足をよい状態に維持^{いじ}することができます。それまでは一か所であげていたエサを数か所におくようにしました。またヘイネットやヘイロープ、ツリーポッドなどのエンリッチメントアイテムを活用することによって採食時間の延長とそれに伴う運動^{どもな}を促しました。またブンタとセラの飼育場所を約2週間おきに交代することによって、他個体^{かた}のにおい、環境の変化など、好奇心に伴う運動を促しました。さらに約1日おきにニルギリの寝室を変更して、環境の変化や隣接オス個体の変化に伴う運動を促しました。夏季には夜間も運動場を開放^{かつどうはんい}することで活動範囲を増やし、運動を促しました。野生での行動に近づけるにはまだまだ工夫が必要ですが、以前に比べて確実に運動量は増えているようです。



ヘイロープでの採食



ツリーポッドでの採食

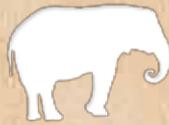


高い位置のエサの採食

5 最後に

これらの取り組みを継続^{けいぞく}していけばニルギリとセラの足も改善できると考えています。ぜひ会いに来てくださいね。

(飼育第一係2班 鈴木 哲哉)



飼

育

たん・たん・たぬき

ツシヤマネコやチンパンジーの出産のカゲに隠れてしまいましたが、5月13日に日本産エリアのタヌキのペアに赤ちゃんが産まれました。当日の夕方、一日の最終確認のため施設や動物チェックをしていると巣穴の奥に黒いカタマリが動いてるっ!!安心して子育てをしてもらうために展示室のガラス面にヨシズを張り、1ヶ月間観覧中止とさせていただきます。約1ヶ月後の6月15日からは、ヨシズを外

して展示室のみを公開、生後2ヶ月経った7月13日からは、日中は屋外放飼場と展示室を自由に行き来ができるようにしました。おっかなびっくり親について放飼場に出ています、この号が発刊される頃には、我が物顔で遊んでいることと思います。ちなみにオス4メス3の計7頭が産まれました。



飼育第一係1班
鈴木 伸子



4頭目の レッサーパンダ

56号飼育レポートで3頭のレッサーパンダを紹介しましたが、今回は5月に新たに仲間入りしたメスのれいかを紹介します。

れいかは静岡市立日本平動物園生まれの2才です。まるこの1才後輩ですね。とてもキリッとした顔立ちで毛色も濃いレッサーパンダです。ちょっとした物音に走って逃げるようなビビりですが、物音の正体さえわかればすぐに元に戻ります。ずん(緊張すると固まってしばらく動かなくなる)とは

ちが違ったタイプの慎重派です。それでもだんだんと新しい環境に慣れてきており、活動する範囲も少しずつ広がってきています。担当者が体に触れることもできるようになりました。れいかの仲間入りで更に賑やかになった東山レッサーズをこれからもよろしくお願いします。



飼育第一係3班
小林 瑛理子



地味に 頑張ってます

コアラの餌として安定供給を続けてきたユーカリの栽培。栽培を始めた約40年前は栽培事例が少なく、1000種ほどある種類の中から「コアラの嗜好性」「栽培のしやすさ」「気候への適応性」などを考えて樹種を選択してきました。以来、先輩たちは試行錯誤でそれぞれの樹種ごとにあった栽培方法をあみだし、改良し、安定的な供給と品質向上につなげてきました。その改良は今も続けていますが新たな課題が発生します。

ユーカリはタネから栽培しますが、平和公園では自生地オーストラリアと気候も違い、開花結実の時期が合わず、ほとんどの種類でタネが採れません。このため定期的にオーストラリアから取り寄せています。しかし現地で発生した大規模な山火事で広大な面積のユーカリ林が焼失したため、一部のタネの入手が困難となりました。また近年の日本では長雨や高温、過湿などユーカリにとって過酷な気候が続き、元気だった樹が突然枯れてしまうなどの被害が出ています。タネの確保や環境変化に適応させる栽培方法の模索などの課題に取り組みつつ、これから迎える冬季のハウスのユーカリも充実させなが

ら、絶滅危惧種で人気動物でもあるコアラに新鮮なユーカリを欠かすことなく供給できるように日々頑張っています。



ハウスのユーカリ



ユーカリの種

飼育第一係4班
平林 和也



フサフサを目指して

みなさんこんにちは!今日はチンパンジーのリキについてのお話です。

リキは自分の毛を抜いてしまうという癖があります。腕や足の内側はよくみるとハゲてしまっています。原因はいろいろ考えられますが、何らかの精神的なストレスが原因のひとつだと思っています。野生のチンパンジーの写真や映像などではフサフサの毛並みのチンパンジーが多くみられるので、動物園でも問題を解決でき

ばフサフサの毛並みになるのかもしれませんが。そこで、単調なリズムになりがちな生活リズムを変えていこうとフサフサ計画がスタートしています。エサの内容や、エサの与え方、室内の様態替え、移動方法など色々な方向から変化をつけていこうと思っています。詳しくは東山動植物園公式ブログ『マシマシチンパンジー』をご覧ください。

みなさんも『あれ?前とここが違うね!』などチンパンジーの変化を楽しみにみてください。いずれフサフサをお見せできるように楽しみながら変化を続けていこうと思います。



室内の様態替えの途中経過



飼育第二係1班
片岡 裕貴

アメリカビーバーの勤勉さにびっくり

私は今年の4月からアメリカビーバーの担当になったのですが、彼らの非常に勤勉な姿に驚いています。アメリカビーバー舎には泳ぐための水辺と、木や餌を置く陸地、巣を形成するための洞穴式の部屋があります。現在アメリカビーバーは、お母さん、娘1頭、息子2頭の計4頭を見ることが出来ます。普段、午前中は巣の中で寝ていることが多く、午後から動き出し、餌を食べたり水の中を泳いだりというような活動を

します。その活動のひとつに、巣穴の中のベッド作りがあります。野生下のアメリカビーバーは池などに木や泥を利用して塚を作り、その中に水中から侵入できるように穴をほり、塚の中に巣を作ります。動物園ではその構造を模した獣舎の巣穴の中に、与えた木の枝とその木の枝を削った木のチップを敷き詰めてベッドを作ります。このベッドのためのチップ作りがこまめに家族全員で行われます。しかも、古くなったチップを縁へ寄せたり、チップをこまめに攪拌したりしてベッドをきれいに保つのです。すべての個体が率先して作っていく感じです。古くなって汚れたチップは、水の



アメリカビーバーが木をかじってチップを作っているところに捨てたり、ときには、餌などを与える陸場まで持ってきたりすることがあります。まるで私に「掃除しといて」と言っているかのようです。



飼育第二係2班
藤谷 武史

ジャワメダカの群れ

みなさんは、3月にリニューアルオープンした世界のメダカ館を訪れていただけましたか?リニューアル前には展示されていなかった種類のメダカがいくつか仲間入りしているのですが、ぜひ見ていただきたい展示水槽が「アジアのメダカたち」コーナーにあります。

マングローブを植えて汽水域を再現した一番大きな水槽では、数百匹ものジャワメダカの群れが泳いでいます。体がやや透



ジャワメダカの群れ

明なメダカですが、この数が集まって泳ぐ姿は迫力があり、朝夕のエサやりでも素晴らしい食べっぷりを見ることができます。

さらに、ジャワメダカたちと一緒に汽水域に棲むハゼやサヨリの仲間、写真のように細長い体のヨウジウオも同じ水槽で暮らし



ヨウジウオ

ていますので、ぜひ石や流木の陰など探してみてくださいね。



飼育第二係3班
澤田 直美

4月30日、ツシヤマネコのレイラから赤ちゃんが2頭誕生し、元気に育っています。東山動植物園でツシヤマネコが繁殖したのはこれで3回目ですが、過去の2回は残念ながら子猫は育ちませんでした。

2月25日の最終交尾確認から1ヶ月半後の検査で、妊娠が確定されました。ヤマネコの妊娠期間から計算すると、4月26日から5月2日の間が出産予定日と推測されました。その後、胎児に悪影響が少ない妊娠後期の54日目に、お腹の子猫の頭数と状態を確認するためにX線写真を撮影しました。

X線撮影の結果、2頭の胎児が確認されました。X線検査は胎児の数を確認すると同時に、胎児の頭が無事にお母さんの骨盤を通過できるかどうかを判断する助けにもなります。この写真からは「大丈夫!」と判断されました。



ツシヤマネコの胎児のX線写真。2頭います。

いよいよ出産日が近づいてきました。今までの経験で、出産が間近に迫ると急に食欲が落ちたり、巣にこもるといった行動がみられます。母猫を刺激しないように、ヤマネコ舎に設置した監視カメラを、動物病院のモニターを通して大勢のスタッフが交代で24時間監視し、何かあればすぐに対処できる準備を整えていました。

妊娠63日目の4月29日の夜、ついにお産が始まりました。

陣痛の間隔が短くなり、母猫が一生懸命いきんでいますが、7時間近く待っても産まれてきません。今回が初産であることも考慮して「このままでは母子ともに危険」という判断で、急ぎよ帝王切開で子猫を取り出すことにしました。

猫の帝王切開はそれほど難しい手術ではありませんが、お腹を開けてから胎児を取り出すまでの時間に、スピードが要求されます。あまり手間取ると、子宮内の胎児にも麻酔の影響が及んでしまうからです。



帝王切開で無事に取り上げられた子猫たち。

「麻酔開始から子猫を取り出すまで5分」を目標に、できるだけ軽い吸入麻酔(ガス麻酔)を嗅がせながら手術を開始しました。

予定より少し時間がオーバーしたものの、2頭の子猫が取り上げられ、待ち構えているスタッフに渡して、へその緒を切ってもらいます。子猫たちはすぐにモゾモゾと動き出し、鳴き声も上げたので一安心。すぐに保育器に収容し、その後2ヶ月近くの人工保育期間を経て現在に至ります。

子猫の無事を見届けてから、今度は麻酔を深めに嗅がせて、ゆっくりと母猫の子宮を縫い合わせ、お腹を閉じて無事に終了。

みなさん、眠たいのにお疲れ様でした!

(指導衛生係 玉村 太)

【動物取扱業登録】

名称:名古屋市、事業所の名称:名古屋市東山総合公園、事業所の所在地:名古屋市千種区東山元町3-70、動物取扱業の種類:展示、登録番号:第0701027号、登録年月日:2007年6月1日、登録の有効期間の末日:2022年5月31日、動物取扱責任者:黒邊 雅実

オオアリクイ

分類：哺乳綱 有毛目 アリクイ科 オオアリクイ属
 学名：Myrmecophaga tridactyla 英名：Giant Anteater
 分布：中央～南アメリカ



VU
 2014 IUCN
 レッドリスト

絶滅種 (EX/EXTINCT)	絶滅が確認された
野生絶滅種 (EW/EXTINCT IN THE WILD)	野生では絶滅した
絶滅危惧IA類種 (CR/CRITICALLY ENDANGERED)	絶滅寸前の状態にある
絶滅危惧IB類種 (EN/ENDANGERED)	近い将来絶滅する恐れが高い
絶滅危惧II類種 (VU/VULNERABLE)	絶滅の恐れが高い

オ オオアリクイは、中央アメリカのホンジュラスから南アメリカのボリビア、パラグアイ、アルゼンチン(北部)にかけての熱帯雨林・乾燥林や草原などに生息し、単独で暮らしています。体長100～120cm・体重40～65kgで、全身は長い毛でおおわれ、胸から背中にかけて白く縁取られた黒いラインが斜めに伸びているのが特徴的です。主に昆虫を食べ、前肢にある2本の大きくて鋭いカギ爪を使ってアリ塚を壊し、その中に約60cmの細長い舌を入れて1日に30,000匹ものアリを食べるとわれています。

野生生息数は約5,000頭とされ、生息地の減少や交通事故の被害、密猟などにより過去10年間で30%減少しており、絶滅が心配されています。ワシントン条約は付属書II、IUCNレッドリストではVUに指定され、とくにグアテマラやウルグアイなどの一部地域ではすでに絶滅してしまったのではともいわれています。ブラジルでは、バイオエタノールの原料となるサトウキビが大規模に栽培されており、収穫前に効率良く刈取りができるよう葉を燃やして茎だけにするという農法が行われていました。その火が周囲の草原に燃え広がって、オオアリクイとその生息地までも焼き尽くしたことも大きな原因のひとつとなっています。現在では、いくつかの保護地域が設けられ、サトウキビ栽培における火の使用は禁止されるようになりました。アルゼンチンの一部地域では国の遺産に指定され、野生再導入(復帰)プログラムがすすめられています。

日 本国内では、現在6園館で15頭(2020年12月末)が飼育され、(公社)日本動物園水族館協会は血統や繁殖が管理される計画管理種に指定し、国際的にも血統登録と管理が行われています。東山の飼育は1958年にさかのぼりますが、現在は5頭(オス3頭、メス1頭、2021年7月生まれで性別不明1頭)です。2008年2月に来園したエミ(メス)とアント(オス、1993年来園)とサビオ(オス、2016年来園)との間に計7頭が生まれています。その仔たちは、いくつかの動物園に繁殖を目的としたブリーディングローンで貸し出しており、国内で飼育されている個体の半数以上が東山に関係しています。

(動物園 茶谷 公一)

郷土の偉人 伊藤圭介

伊藤圭介(いとうけいすけ)をご存知でしょうか。

伊藤圭介は名古屋が生んだ日本で最初の理学博士で、江戸末期から明治初期にかけて医学、博物学、植物学の分野で活躍した郷土の偉人です。

1803(享和3)年、名古屋の呉服町(現在の名古屋市中区丸の内)に町医者ごふくまちの次男として生まれ、幼いころから植物に興味をもち、父や兄に名前や効能たずを尋ねるような子どもだったそうです。また、当時尾張おわりで本草学(ほんぞうがく)の第一人者と言われた水谷豊文(みずたにほうぶん)に父・兄とともに師事し、各地で植物などの観察や採取を行っていました。本草学というのは、耳慣れない言葉ですが、植物を中心に動物、鉱物などの自然物の薬効を調べる中国で発達した学問です。

伊藤圭介は、医業においても種痘しゅとうを名古屋で最初に広めるなど多くの功績を残しています。植物学においても同様に多くの功績を残しており、本草学者であると同時に、蘭方医らんぽういであり、洋学者であり、書家であり、詩人でもあり99歳で亡くなるまで、実に沢山の業績を上げています。

伊藤圭介が歴史に名を残す植物学者となったきっかけは、シーボルトに出会ったことが大きいと思います。シーボルトはご存知のように長崎に来ていたオランダ商館長付医師ですが、日本における万物の研究のうちで、特に植物・動物・鉱物の博物学に強い関心を持っていました。伊藤圭介24歳のとき、師である水谷豊文、兄の大河内存真らとともにオランダ商館長の江戸参府に同行していたシーボルトを熱田の宮で待ち構えて面会を申し込み、持ち込んだ植物の鑑定など知識の交換をしています。シーボルトが江戸から帰る途中も熱田の宮で会っており、若い圭介はその時長崎での勉学を強く勧められています。翌年8月、25歳のときに長崎へ向けて出立し、シーボルトに師事しました。植物に和名・漢名を入れた本にシーボルトから教わった学名を記入して学び、シーボルトには和名を圭介が教えるというように互いに教授しあったようです。半年間の遊学を終えて長崎を後にするときシーボルトからツェンベリー著の「フロラ・ヤポニカ(日本植物誌)」が贈られています。ツェンベリーは有名な植物分類学者リンネの高弟であり、シーボルトよりも前の長崎のオランダ商館長付医師で、日本の植物を研究し、帰国後この本を著しています。伊藤圭介は、名古屋に帰ってから「フロラ・ヤポニカ(日本植物誌)」の研究に打ち込み、これを翻訳注解して翌年、「泰西本草名疏(たいせいほんぞうめいそ)」を出版しました。この本の中で、日本で初めて植物の学名とリンネの植物分類法しょうかひを紹介するとともに、「おしべ」、「めしべ」、「花粉」などの言葉を作りました。

東山動植物園では伊藤圭介に関する資料(市指定有形文化財1,690点を含む)を多数所蔵しています。伊藤圭介が残した数多くの業績をより多くの人々に知ってもらうために植物会館内の「伊藤圭介記念室」で所蔵品の一部を定期的に入れ替えて展示しています。また、伊藤圭介にゆかりのある植物を植栽した「圭介の庭」を新たに整備しています。ご来園の折には是非お立ち寄りいただき、本物を見て、伊藤圭介の偉大さを感じとっていただければ幸いです。

(植物園長 岡本 誠)





植物管理人だより

ティランジア *Tillandsia* (エア・プランツ Air Plants) その2

今回は、ひがしやま56号で紹介したパイナップル科の植物であるティランジアの様々な姿を紹介します。

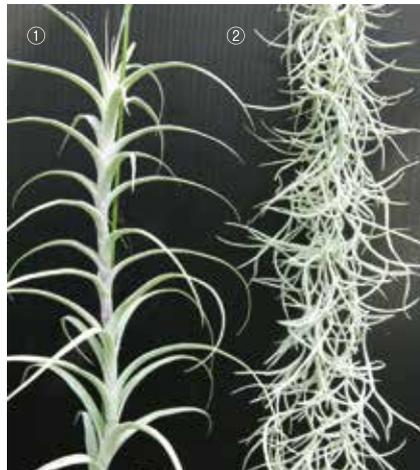
写真①はクエロエンシス(*T. queroensis*)
有茎のティランジアで茎が伸びて茎立ちになります。種類(品種)によっては、真っ直ぐ伸びたり、波打ったり、曲がって伸びたりします。

写真②はウスネオイデス(*T. usneoides*)
和名サルオガセモドキ、根が無いティランジアです。つむぎで細い紐のように樹木の枝などにぶら下がります。

写真③はフクシー・フクシー(*T. fuchsii* var. *fuchsii*)
ウニのような面白い姿をしています。

写真④はイオナンタ・イオナンタ(*T. ionantha* var. *ionantha*)

ティランジアの中でもっともポピュラーな種で、イオ



写真①クエロエンシス
写真②ウスネオイデス

ナンタは20種類以上もあります。

写真⑤はセレリアナ(*T. seieriana*)
株元が膨らみ、姿がつぼのような形、つぼ形の種類(品種)は、人気があり色々なつぼ形があります。

東山動物園では、温室後館の中南米産植物温室で見ることができます。色々な姿を見つけてください。



写真③フクシー・フクシー
写真④イオナンタ・イオナンタ



写真⑤セレリアナ

指導園芸係
水谷 靖広



モミジの魅力

植物を見るとき多くの人は花に注目が行きませんが、モミジは花以外にも色々な魅力を伝えてくれます。例えば、モミジの種子はプロペラ型で回転して飛ぶことはよく知られていますが、紅葉の季節になると色づく葉はその美しさから観光スポットにもなるほどです。また、新緑のモミジもとても綺麗で、この時は若々しい青い葉やとても小さくて可愛い花を見ることができます。

ですが、モミジの花に注目している人はほとんどいません。ちょっと寂しいですね。

一般的に知られているモミジは、イロハモミジ(*Acer palmatum* Thunb.)で、ムクロジ科の落葉高木で本州以南では身近に見られる樹木です。



シダ園



イロハモミジの花

園内には、イロハモミジが多数あり紅葉時には撮影映えるスポットも多くあります。また、年によって色合い(紅葉・黄葉)や色づき状況もまちまちですが、自分なりのスポット探しも植物と触れ合ういい機会になると思います。



日本庭園



奥池

ベストスポットを見つけたら私にこっそり教えてください。

緑地造園係
市野 実



秋のおすすめ植物

秋といえば落葉樹の葉は色づき始め、紅葉シーズンへと向かいますが、植物園では秋に咲く花も多くあります。秋という四季が感じられるそんな植物を紹介します。

1.ハマギク *Nipponanthemum nipponicum* (Franch. ex Maxim.) Kitam. キク科

青森県から茨城県の太平洋に面した岩場や崖に自生し、江戸時代初期から栽培されています。花は9月から11月。茎の頂部に径6cmほどの白い花をつけます。日本特産の属でこの属にはハマギク1種だけです。



2.ツワブキ *Farfugium japonicum* (L.) Kitam. キク科

海岸や海辺の山などに生える常緑の多年草。花は10月から12月。葉は濃緑色で光沢があり花の黄色とのコントラストも美しいです。日陰でも育ち昔から庭の下草などに用いられます。葉柄を食用にしたり、葉身を民間薬として利用したりするなど、古くから私たちの生活に身近な植物です。



3.コウヤボウキ *Pertya scandens* (Thunb. ex Murray) Sch. Bip. キク科

やや乾燥した山林の日当たりの良い林床や林縁に生育する落葉性の小低木。細かく固い枝を根元からたくさん出し、9月中旬から10月上旬に枝先に花がつけます。竹ぼうきの代わりにコウヤボウキの落葉後の枝を束ねて箒(ほうき)をつくり、この名が広まったと言われています。



4.サワギキョウ *Lobelia sessilifolia* Lamb. キキョウ科

北海道から九州にかけて分布する沢辺など山野の湿地に生える多年草です。花は9月中旬から10月上旬で、花色はキキョウと同色の青紫ですが、花の形はキキョウとはかなり異なります。



5.モクキリン *Pereskia aculeata* Mill. サボテン科

熱帯アメリカに広く分布するつる性のよじ登り植物で、サボテンですが葉を持つ原始的な種です。つるははじめそり返ったトゲを持ち、そのトゲで他の植物などによじ登ります。後に真っすぐの茶色っぽいトゲをつけるようになり天敵から身を守るのです。夜咲きの花ですが、翌日の午前中であれば見ることができます。秋に中南米産植物温室(観賞温室)の入口付近で一斉に開花する様子は見事で、甘い香りを堪能できます。



(公社)日本植物園協会第56回大会 公開講演会

東山動植物園は、公益社団法人日本植物園協会に加盟しており、令和3年5月から6月にわたって開催された第56回大会においては開催園として、その運営に携わらせていただきました。大会の一環として、6月23日には地元愛知県在住の方を対象に名古屋市公館において公開講演会を行いました。

内容は東山動植物園の歴史や見どころを紹介する講談と、東山動植物園とゆかりのある伊藤圭介についての講演会を行いましたので紹介します。

講談:「東山植物園の歴史」 講談師:旭堂鱗林

「東山動植物園～日本一の植物園を目指したオアシスの軌跡～」と題して、植物園の開園から戦後の復興、そして現在に至るまでの歴史について、そこに携わった人々のエピソードも交えてご講談をいただきました。

また、温室前館の重要文化財指定、温室前館の保存修理事業、約100種類のサクラを楽しめる「桜の回廊」および江戸時代の俳人横井也有に由来する也有園等、施設の紹介にも触れ、植物園の魅力をたっぷり伝えていただきました。

当時の情景が思い浮かぶようなエピソード紹介で、とてもわかりやすく、笑いの絶えない講談でした。



講談の様子

旭堂鱗林氏は、上方講談協会に所属し、大阪・名古屋を拠点に舞台やイベント等で活動しています。

講演:「東山動植物園と伊藤圭介」 講師:坂上しのぶ



講演会の様子

坂上しのぶ氏は、2009年よりヤマザキマザック美術館の学芸員として勤務しており、「名古屋城からはじまる植物物語」担当学芸員を務めています。

名古屋が生んだ理学博士第1号である伊藤圭介について、生い立ちから、様々な分野で残された功績など、幅広くご紹介をいただきました。

圭介は、「シーボルトとの出会い」「泰西本草名疏」により、「おしべ」「めしべ」の言葉を作り、日本に初めて学名とリンネの植物分類法を紹介したことで有名ですが、この他に「天然痘対策」「コレラ対策」など医学、「外国語の普及」「海防を説く」「科学の導入」といった蘭学および「辺境への興味」「産物志の編纂」「博覧会の開催」といった博物学など多様な分野で活躍されたことをふんだんに伝えていただきました。

植物園で所有している資料を令和3年8月29日までヤマザキマザック美術館で開催されていた「名古屋城からはじまる植物物語」で展示されていた圭介日記や調査資料等を読み解き、わかりやすい説明と、圭介の性格や人物像まで伝える講演会でした。

東山動植物園 ＊北園＊

大観覧車

名古屋の街を
みわたそう



遊園地

ジェットコースター

風を切って
走る!



●営業時間 10:00～16:50 (のりもの券の発売は16:40まで) 営業時間を変更する場合があります。

★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金
☆ミラーハウス	120円	☆モノレール列車	240円	☆大観覧車	360円	☆くるくるキリン	240円
☆ふしぎたんけんの館	240円	☆フラワーストーム	360円	☆ハニービー	240円	☆スロープシューター	360円
☆メリーゴーランド	240円	☆くまさんコースター	240円	☆ビックリハウス	240円	☆フライングイーグル	360円
☆ティーカップ	240円	☆コアラ列車	240円	☆ニューバイキング	360円	☆ジェットコースター	360円

*1Dayパスポート・お得なチケット及びアトラクションの利用制限等、詳しくはホームページをご覧ください URL :<http://www.higasiyama.jp/>

Café North Garden

カフェ ノース ガーデン



shop North Garden

ショップ ノース ガーデン



●ウサギソフト
¥380(税込)
(¥387)(税込)

※()内はイートイン価格です。



●コアラソフト
各¥380(税込)
(各¥387)(税込)



●コアラカレー
¥800(税込)
(¥815)(税込)



●レッサーパンダぬいぐるみ
L ¥4,400(税込)
S ¥1,840(税込)



●生息地
トートバッグ
各¥1,100(税込)



●ミニタオル
左 ジャングルキャット
右 ハフトウワシ
各¥440(税込)

ひがしやま 57 号のクイズの答え

Q 4月30日に国の天然記念物
○○の赤ちゃんが生まれました。
それは何の動物でしょう?



- ① ニホンカモシカ
- ② イリオモテヤマネコ
- ③ ツシマヤマネコ

A 正解は
③
ツシマヤマネコ
でした。

裏表紙/メグスリノキ <Acer maximowiczianum Miq.>

ムクロジ科の落葉高木。紅葉は緑から赤へ移行り行く過程もたいへん鮮やかで、秋を美しく彩ります。和名は民間療法で樹皮を煎じ、目の洗浄に用いたことに由来しています。

(撮影/市野 実・文/小栗 大樹)

ひがしやま
58号 2021 秋

発行所/公益財団法人 東山公園協会
〒464-0803 名古屋市千種区田代町字瓶权1-62
TEL 052-782-2111(内線340)

協力/名古屋市東山総合公園
発行日/令和3年9月24日



メグスリノキ

Autumn
2021

H I G A S H I Y A M A

ひがしやま 58

名古屋市東山動植物園情報誌



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

